

連続立体交差事業（新規着工準備箇所）

街路課

事業名	西武鉄道新宿線連続立体交差事業 <small>せいぶてつどうしんじゅくせんれんぞくりたいこうまじぎょう</small> (中井駅～野方駅付近) <small>なかいえきのがたえきふきん</small>	事業主体	東京都
起終点	自：東京都新宿区中井 至：東京都中野区野方 <small>とうきょうとしんじゅくなかい</small> <small>とうきょうとなかのくのがた</small>	延長	約2.6 km

事業概要

本事業は、西武鉄道新宿線の中井駅～野方駅付近の約2.6kmにおいて鉄道を立体化することにより、9箇所の踏切(うち開かずの踏切7箇所)を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業である。

事業の目的、必要性

本事業区間は、環状第6号線と環状第7号線の間位置し、区間内にある踏切9箇所のうち、7箇所が「開かずの踏切」である。また、都市計画道路と2箇所で交差しており、補助第26号線の踏切においては、踏切交通遮断量が約9万台にも達している。そのような状況から、交通渋滞や地域分断解消のための抜本的な対策が求められている。

本事業では、当該区間を立体化し、円滑な道路交通の確保、市街地の一体化、踏切事故の解消を図るものである。併せて、新井薬師前駅の駅前整備等を進め、交通結節点機能の強化とともに土地利用の更新、地域の活性化を図るものである。

